

～柔軟な思考力を養い、先を読み、仮説を描く～

セミナーID 100186

検索

15

# 先見性を鍛える 思考力強化セミナー

2日間



講師 細谷 功  
ビジネスコンサルタント

定員 24名

## ねらい

激変する現在のビジネス環境においては、単にこれまでの延長だけでなく、「一歩先を読んだ」仕事のやり方が求められています。  
本セミナーでは、例えば事業計画や新商品・サービス企画、営業場面でのお客様への提案等、ビジネスパーソンに必要となる“先読み力”について、その基本的考え方や強化法、応用できる思考法を講義と演習を織り交ぜながら、実践的に習得します。

## セミナーの特長

- ①「未来を考えると」「日々の業務を回すこと」の決定的な思考回路の相違を明確にします。
- ②フェルミ推定で仮説思考を学ぶことで、限られた情報と時間で将来の仮説を構築する手法を習得します。
- ③フレームワーク思考の活用法を学ぶことで、“課題の全体像を俯瞰する力”と“全体像を最適の切り口で分解する力”を養い、思考の盲点をなくします。
- ④トレンドの構造を読み解き、似たような構造を持つ過去の事象や他の世界のパターンから、この先どうなるかを予測するアナロジー思考を習得します。

## 対象

- 管理職・リーダーの方々 ●大きなビジョンを含んだ顧客提案が必要な方々
- 経営企画・事業部・商品企画・マーケティング等の企画担当者の方々

## 会期・受講形態(会場) ※確定した会場のご案内は、参加証の送付時に行います。

2021年 7月 1日(木)～ 2日(金)※オンライン・会場(東京)

2021年12月 6日(月)～ 7日(火)※オンライン・会場(東京)

2022年 3月16日(水)～17日(木)※オンライン・会場(東京)

## 参加料(税込)

○本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

日本能率協会法人会員	114,400円/1名
上記会員外	137,500円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれております。

※2021年4月開催分より昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

## プログラム

(昼休み12:00～13:00)

時間	1日目
9:30	<p><b>1. イントロダクション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的目標確認 <b>演習</b></li> <li>・ビジネス環境の変化と先見力</li> <li>・アイスブレイク演習</li> </ul> <p><b>2. 未知を考える“外向き思考”</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「無知の知」の重要性 <b>演習</b></li> <li>・外向き思考と内向き思考の違い</li> <li>・問題発見のためのWhy型思考</li> </ul> <p><b>3. 「思考のプロトタイプング」としての“仮説思考”</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ホーム」と「アウェイ」の違い <b>演習</b></li> <li>・思考のプロトタイプングとしてのフェルミ推定</li> </ul>
17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮説思考のポイントと阻害要因</li> </ul>

時間	2日目
9:30	<p><b>4. 「思考の盲点」を探す“フレームワーク思考”</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思考の盲点をなくすには? <b>演習</b></li> <li>・フレームワーク思考とは?</li> <li>・フレームワークの軸、構成要素、範囲、タイプ</li> <li>・アイデアの探し方</li> </ul> <p><b>5. 未来を類推する“抽象化/アナロジー(類推)思考”</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナロジー(類推)思考とは? <b>演習</b></li> <li>・現代の兆候から未来を予測する</li> <li>・抽象化でコンセプトを可視化する</li> <li>・アナロジー思考を鍛えるために</li> </ul>
17:30	<p><b>6. まとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体のまとめ <b>演習</b></li> <li>・実務への展開演習</li> <li>・Q&amp;A</li> </ul>

※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。